

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ジンクス	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.031	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

PAPからピンとの距離

5 1/2 インチ

研磨剤

番

比較対照ボール：ロック & リコシェ

フレアーの幅 インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

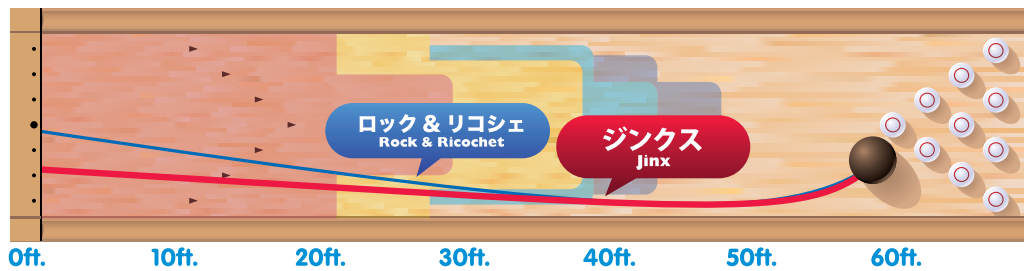
ポリッシュ

PAPからピンとの距離

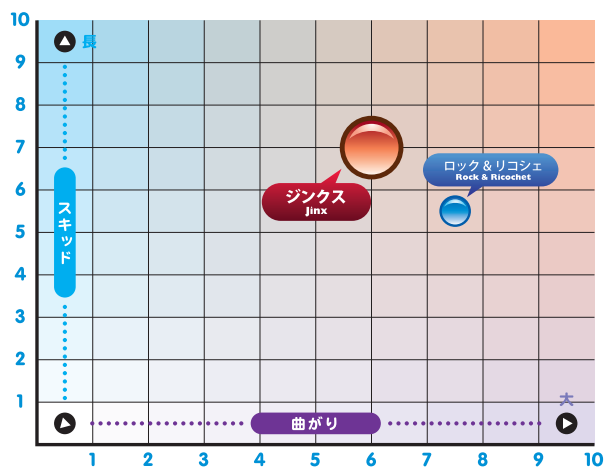
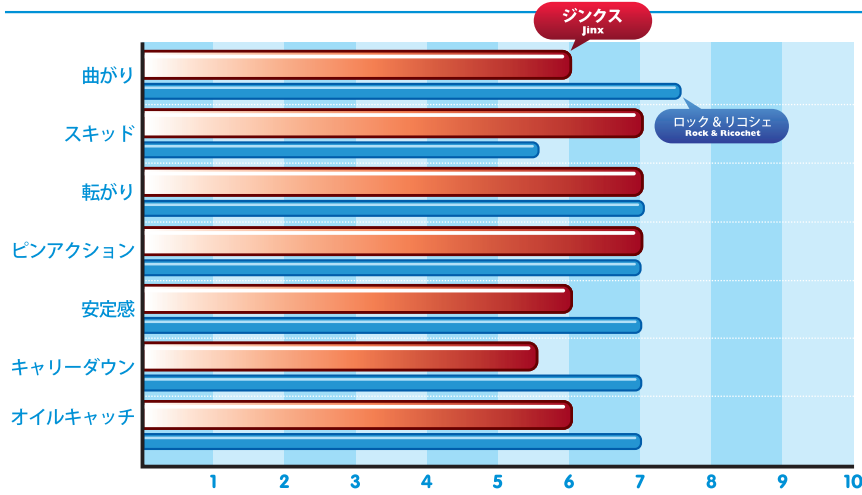
5 1/4 インチ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil	Smooth	Early Roll
Light to Medium	Smooth to Arc	Early to Med
Medium Oil	Arc	Med-Lane
Medium to Heavy	Arc to Sharp	Med to Late
Heavy Oil	Sharp Angle	Late Roll

ボールの評価

今回コロンビア社はハイジンクスとジンクスの2種類をコア形状及び数値 (RG/△RG) を変更せず、カバーストックの変更のみで作りあげてきました。アグレッシブなバックエンドリアクションのハイジンクスと手前のクリーンな走りを重要視したジンクス。ここではジンクスのレポートをお送りします。同時発売のハイジンクスと比べ同コア形状でありながら新開発の Big Flip Reactive を採用し、スムーズな走り感を重要視したスペックです。ハイジンクスとの投げ比べにおいてもアグレッシブで攻撃的な動きを魅せるハイジンクスにくらべこのジンクスはコントロールしやすいバックエンドリアクションが特徴的です。搭載されている Big Flip Reactive はミディアムからミディアムライトのコンディションにおいて手前からの噛み過ぎを抑え、ピンヒットまでエネルギーを蓄えられるよう作られたもので、高回転を用い投球するボウラーからスピードの不足を感じている女性のボウラーまで気に入って使用していただけるものと思います。特に女性の方は現在主流のスペックのボールでは直進力よりもキャッチ力が上まってしまう、ボールコントロールが難しくなっていることと思います。走りを重要視したがバックエンドでも曲がらない。そのようなボールを使うならば、楽に直進性を確保しながらバックエンドでも安定感のあるリアクションを取れるこのジンクスをそんな悩みを持っているボウラーにおくります。

特記事項

スムーズな直進性を持ち、安定したポケットヒットまでのアングルを取れるボール。ハイジンクスとのパフォーマンスの差がハッキリしているので2個同時に持つのも手です。女性のボウラーに特にオススメ。